

鉄道・軌道業における通路を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	5~6	被災者は、便乗列車に赴くため、構内車庫線の指定通路上鉄板部分を歩行していたところ、足元を良く見ていなかったため踏み外し、段差により足を横にひねり負傷した。	45	50~99
1	6~7	電車乗務のため車庫へ向かい、電車の出庫点検のため外部下回りを点検しようと、敷石部分から軌間部分へ移動した際に足を踏み外し、左足を捻ってしまった。当初は捻挫しただけだと思い、そのまま乗務したが、途中でひどい痛みを感じた。	49	100~299
2	10~11	当該車掌は、勤務するため出勤し、着替えが終わり、3階更衣室から2階の執務エリアに向かう際、下り階段で最後の一段を確認しないまま降りたため、階段を1段飛ばしで降りた状態になり、2階踊り場に右足をついた時に足首を捻ってしまった。痛みが強く乗務はできないとの申告を受け、管理者付き添いで整形外科に受診し「右足前距腓靭帯損傷」と診断を受けた。	37	100~299
2	1~2	駅の踊り場にて、終電後巡回中に床が濡れているのに気付かず、滑って転倒し、左肘・左目眉毛下を壁に強打した。	52	50~99
2	20~21	退勤の打刻をした後、キッチンコーナーにある電気を消して、入口付近に移動する際に、通路にはみ出していたこども用テーブルの端に左足が引っ掛かって前方へ転倒した。	59	—
3	22~23	駅にて勤務中、駅務員（被災者）は、券売機の呼び出しベルが鳴動したため、駅務室から券売機室に移動中、駅務室と券売機室の段差（高さ約23cm）から左足を降ろした際、着地が不十分でバランスを崩し、左足を捻り転倒した。	68	100~299

6	11~ 12	被災社員は、構内12番線に留置した車両において、「非常の場合の措置」訓練中に、電留12・13番線間を南から北へ走りながら、車両の下回り点検を行っていたところ、コンクリートブロックの角に右足を躓かせ転倒し、右前腕および両手を受傷した。	29	100 ~ 299
7	17~18	駅構内の指定通路にて、帰宅中に転倒（排水溝のグレーチングに足を取られ躓いて転倒）し、顔面を地面に強打した。メガネのフレームにて右目付近を数カ所切り、前歯1本が折れた。	54	50 ~ 99
9	1~2	車両の西側を歩行しながら車両外板の外観検査を行っていた。その際に足を踏み外し左脹脛がブチッと音を立て受傷した。	57	300 ~ 499
10	12~ 13	勤務終了後、異常時訓練に参加するため移動電車で車庫23番線に入庫後、ストップ方乗務員室より降車し、ピット線内の集合場所に向かった。22番線と23番線の間が通路を小走りで移動し、ストップ先のT字路を右に曲がろうとしたとき、T字路左側から5~6名の掃除係員が歩いてきたため避けようと左足に力を入れて右に方向転換しようとした。その際、通路上にあった細かい砂利に足を取られ、左足甲を外側に向けた状態で捻り、右体側を下にした状態で転倒した。	34	100 ~ 299
10	23~ 24	運番2353列車を担当中、踏切道で人身事故に遭遇した。駆けつけてきた運転係の係員に引き継ぎ、走って担当列車に戻ろうとした際、バランスを崩し転倒し、右手を突いて、受傷した。	46	300 ~ 499
11	10~ 11	被災者は、駅にて、列車接近により構内踏切が遮断したため手前位置で監視していた。そこに女性のお客様が遮断棒を潜り、踏切内へ侵入したため、直ちに踏切外へ出ていただくよう前に踏み出したところ、右足アキレス腱に違和感があり、右足に力が入らなくなった。その後、勤務を途中で交替し、病院でアキレス腱の部分断裂と診断された。なお、被災者は先々月の休日にビーチバレーボール大会に参加し、その時の試合中に右足アキレス腱を断裂したため、当月まで休業し、職場復帰し、その3日目に被災した。	52	100 ~ 299
		本人は出発点呼後に談話室で待機し出発時刻が近づいたため飲んでいたコーヒーカップを右手に持ち洗うため談話室を出たところ、床に足を滑らせて転倒し左肘と		100

12	15~16	左膝を強打した。その後、痛みがやわらいたため乗務可能と判断し管理者に伝え列車に乗務した。次第に左肘を動かすと痛みが強くなってきたが動かさないと痛みがないので、翌日に帰所し、その後、付き添われて受診した。	39	~ 299
12	22~23	店外にゴミを捨てに行く際、地面が凍っているのに気が付かず、転倒し左腕を強打し受傷した。	62	~ 499
12	7~8	従業員駐車場に到着し、下車後、職場に向かい歩き出したところ、凍結した路面で滑り転倒し、左手を路面に打ちつけ受傷した。	74	~ 99

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html